

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月29日から2026年7月24日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス） 米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株 マネーインカム・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■米国の小型株を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■高い参入障壁を有し、持続的な成長が期待できるハイクオリティ企業を徹底的なボトム・アップ・リサーチによって選択し、運用を行います。 ■原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月24日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

米国の小型ハイクオリティ ファンド(資産成長型)

【運用報告書(全体版)】

(2020年7月28日から2021年7月26日まで)

第 10 期

決算日 2021年7月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配)			(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円ベース)		債券組入率 比	投資信託証券 組入比率	純資産 総
	円	円	%	円	%			
6期 (2017年7月24日)	24,289	0	19.4	279.07	25.5	0.0	96.6	2,441
7期 (2018年7月24日)	28,246	0	16.3	335.13	20.1	0.0	97.8	1,505
8期 (2019年7月24日)	28,609	0	1.3	302.01	△ 9.9	0.0	96.7	1,458
9期 (2020年7月27日)	29,929	0	4.6	283.21	△ 6.2	0.0	97.0	1,336
10期 (2021年7月26日)	40,451	0	35.2	450.13	58.9	0.0	97.7	1,384

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円ベース)		債券組入率 比	投資信託証券 組入比率
	円	%	円	%		
(期首) 2020年7月27日	29,929	—	283.21	—	0.0	97.0
7月末	30,213	0.9	286.28	1.1	0.0	97.9
8月末	30,970	3.5	303.38	7.1	0.0	97.1
9月末	29,675	△ 0.8	290.70	2.6	0.0	97.3
10月末	30,551	2.1	299.00	5.6	0.0	98.1
11月末	33,409	11.6	353.29	24.7	0.0	98.0
12月末	34,703	16.0	372.09	31.4	0.0	87.7
2021年1月末	36,144	20.8	402.98	42.3	0.0	96.9
2月末	38,133	27.4	429.09	51.5	0.0	96.9
3月末	39,302	31.3	445.06	57.1	0.0	90.4
4月末	40,442	35.1	459.69	62.3	0.0	97.0
5月末	39,727	32.7	459.12	62.1	0.0	97.6
6月末	40,032	33.8	469.91	65.9	0.0	97.3
(期末) 2021年7月26日	40,451	35.2	450.13	58.9	0.0	97.7

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	29,929円
期末	40,451円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+35.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ラッセル2000インデックス(配当込み、円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。

これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として米国の小型株等に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 各国政府・中央銀行の財政・金融政策や新型コロナウイルスワクチンの接種進展を受けた経済再開の動きを背景に市場が上昇したこと
- 期を通じてみると米ドル高・円安となったこと

投資環境について（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

当期の米国株式市場は上昇しました。為替市場は米ドル高・円安となりました。

米国株式市場

当期の米国株式市場は好調に推移し、ラッセル2000インデックス(小型株)およびS & P 500種株価指数(大型株)は、ともに上昇しました。期初から2020年末までは、コロナ禍による景気悪化に対して各国政府・中央銀行が財政・金融政策を総動員して景気の下支えに動いたことや、新型コロナウイルスワクチンの開発進捗がプラス材料となりました。また米国では、大統領・議会選挙で民主党が勝利したことを受けて、大規模な財政出動が実施されるとの期待感も高まりました。

2021年に入ると、多くの国や地域でワクチン接種が進展し、経済再開に向けた動きが加速したことが株価の追い風になりました。一方で、景気回復が続く中、インフレや金融緩和政策の縮小が意識され、長期金利が上昇したことで株式市場の変動性が高まる局面が見られました。こうした中、小型株市場は大型株市場をアウトパフォームしました。

当期の市場の動きをラッセル2000インデックス(配当込み、米ドルベース)で見ると期首に比べて52.2%上昇しました。一方、

S & P 500インデックス(配当込み、米ドルベース)は39.3%上昇しました。

為替市場

当期の為替市場は、米ドル高・円安となりました。2020年末にかけては、米国で低金利環境が長期化するとの見方から主要通貨に対して米ドル安が進行する中で、米ドル安・円高が進行しました。2021年に入ると、ワクチン接種の進展に伴って米国で景気回復期待が高まり長期金利が上昇したことなどから、一転して米ドル高・円安の展開となり、期を通してみれば米ドル高・円安となりました。

米ドル・円は期首105円82銭から期末110円54銭と4円72銭の米ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

当ファンド

期を通じて、「ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」を高位に組み入れました。

ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド （JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）

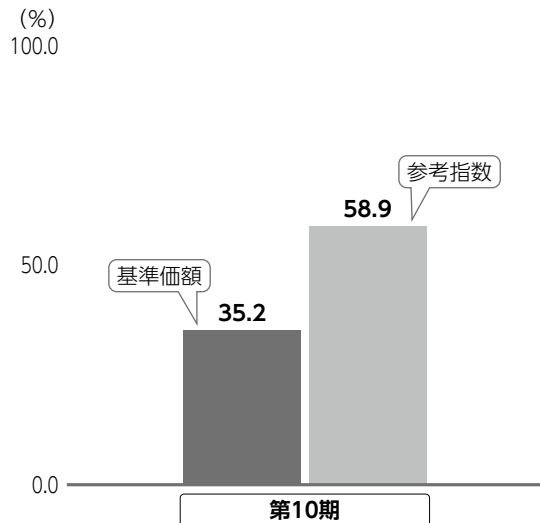
当期の投資行動では、米国経済の回復が続く中で、景気感受性の高い資本財・サービス、一般消費財・サービスのウェイトを引き上げました。具体的には、太陽光発電システム向け各種部品を手掛けるショールズ・テクノロジーズ・グループ（資本財・サービス）、住宅プール向けのポンプやヒーター等を手掛けるハイワード・ホールディングス（一般消費財・サービス）の新規組入れを実施しました。一方で、景気回復に伴い投資家のリスク選好姿勢が強まる中、ディフェンシブ性（景気変動の影響を受けにくい性質）が高い生活必需品についてはウェイトを引き下げました。具体的には、スナック食品や飲料を手掛けるJ&Jスナック・フーズ（生活必需品）を売却しました。

マネーインカム・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてラッセル2000インデックス（配当込み、円ベース）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第10期
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（- %）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	30,450

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)」を高位に組み入れて運用を行います。

ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド (JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)

新型コロナウイルス新規感染者に占める変異ウイルス感染者の比率が高まっており、経済再開への影響が懸念されています。しかしながら、製薬メーカーによれば、ワクチンは変異ウイルスに対しても高い重症化回避効果があるとのことで、世界的な経済再開の流れを大きく変えるものにはならないと考えています。

足もとでは、FRB(米連邦準備制度理事会)がテーパリング(量的緩和の縮小)や利上

げといった金融引き締めに関するコミュニケーションを強めており、株式市場においては投資家が株価バリュエーション(投資価値評価)による銘柄選別を強め、実力以上に過大評価されていた銘柄にとって逆風となる可能性があると考えます。このため、個別企業の成長性や財務健全性の差が、株価パフォーマンスの差として表れやすくなるものと考えます。中小型企業においても、高い市場シェアや技術力を背景とした安定的な成長力を有する企業が選好されやすい市場環境と言え、クオリティが高い中小型企業に注目した運用を継続する方針です。

マネーインカム・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

- 信託期間を5年延長し、2026年7月24日までとするため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2020年10月23日)

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

1万口当たりの費用明細（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	422円	1.196%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は35,275円です。
（投信会社）	(101)	(0.285)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(310)	(0.878)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(12)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(-)	(-)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(-)	(-)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.008)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	425	1.204	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

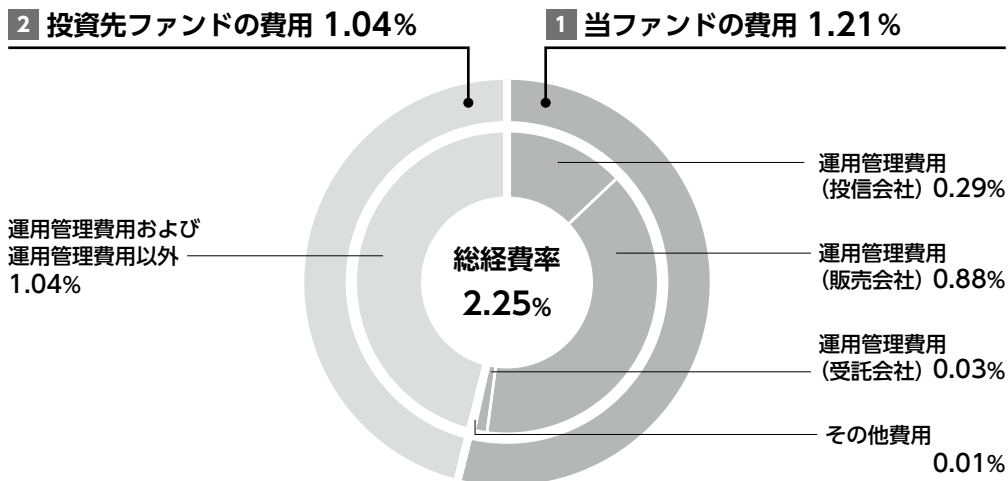
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1 + 2)	2.25%
1 当ファンドの費用の比率	1.21%
2 投資先ファンドの費用の比率	1.04%

※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.25%です。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	125,723,493	534,400	219,946,171	873,200
		口	千円	口	千円
合 計		125,723,493	534,400	219,946,171	873,200

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年7月28日から2021年7月26日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年7月28日から2021年7月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2021年7月26日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)	期		末
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	385,146,329	290,923,651	1,352,300	97.7
合 計	385,146,329	290,923,651	1,352,300	97.7

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期		末
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
マネーインカム・マザーファンド	297	297	299	299

※マネーインカム・マザーファンドの期末の受益権総口数は2,107,638千口です。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 投資信託財産の構成

(2021年7月26日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 1,352,300	97.0
マネーインカム・マザーファンド	299	0.0
コール・ローン等、その他	41,354	3.0
投資信託財産総額	1,393,953	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,393,953,285円
コール・ローン等	41,353,057
投資証券(評価額)	1,352,300,406
マネーインカム・マザーファンド(評価額)	299,822
(B) 負 債	9,575,683
未払解約金	703,447
未払信託報酬	8,815,499
未払利息	110
その他未払費用	56,627
(C) 純資産総額(A-B)	1,384,377,602
元 本	342,238,191
次期繰越損益金	1,042,139,411
(D) 受益権総口数	342,238,191口
1万口当たり基準価額(C/D)	40,451円

※当期における期首元本額446,453,637円、期中追加設定元本額160,866,543円、期中一部解約元本額265,081,989円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期	
		-

■ 損益の状況

(自2020年7月28日 至2021年7月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 33,514円
支 払 利 息	△ 33,514
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	287,643,543
売 買 益 損	376,289,743
売 買 損 益	△ 88,646,200
(C) 信 託 報 酬 等	△ 16,089,417
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	271,520,612
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	81,444,432
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	689,174,367
(配 当 等 相 当 額)	(337,276,048)
(売 買 損 益 相 当 額)	(351,898,319)
(G) 計 (D+E+F)	1,042,139,411
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,042,139,411
追 加 信 託 差 損 益 金	689,174,367
(配 当 等 相 当 額)	(337,276,096)
(売 買 損 益 相 当 額)	(351,898,271)
分 配 準 備 積 立 金	352,996,590
繰 越 損 益 金	△ 31,546

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(271,540,989円)、信託約款に規定される収益調整金(689,142,821円)および分配準備積立金(81,455,601円)より分配可能額は1,042,139,411円(1万口当たり30,450円)ですが、分配は行っておりません。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)
形態	アイルランド籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株。
運用の基本方針	米国の小型株を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券の空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・非流動性資産への投資は行いません。
決算日	毎年12月31日
分配方針	年4回（3月、6月、9月、12月の最終日、休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	<p>運用報酬 年0.85%程度*</p> <p>*上記のほか、管理および保管に要する費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
副投資運用会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 損益計算書（2020年1月1日から2020年12月31日まで）

	(米ドル)
収益	
受取利息	10, 440
受取配当金	4, 259, 746
損益を通じて公正価値評価される金融資産および負債に係る純利益	102, 450, 644
	106, 720, 830
費用	
管理報酬	4, 344, 618
販売報酬	745, 947
管理事務代行報酬	573, 857
コミットメント・フィー	86, 549
カストディアン・フィー	14, 244
保管報酬	41, 708
専門家報酬	150, 278
役員報酬	4, 458
取引費用	219, 677
監査報酬	22, 065
付加価値税還付	(6, 048)
その他費用	13, 109
費用合計	6, 210, 462
金融費用	
支払利息	2, 977
	2, 977
源泉徴収税	1, 240, 492
償還可能参加型持分の保有者に帰属する投資による利益	99, 266, 899

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 投資明細表（2020年12月31日現在）

損益を通じて公正価値評価される金融資産

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
株式 98.71%（2019年12月31日付：98.98%）			
英ポンド			
122,086	Abcam Plc	2,586,725	0.44
	英ポンド合計	2,586,725	0.44
米ドル			
107,746	AAON Inc	7,179,116	1.22
22,250	Allegiant Travel Co Class A	4,210,590	0.71
55,466	Altair Engineering Inc Class A	3,227,012	0.55
56,536	American Software Inc Class A	970,723	0.16
54,143	AMERISAFE Inc	3,109,432	0.53
48,614	AptarGroup Inc	6,654,770	1.13
59,025	Array Technologies Inc	2,546,339	0.43
47,715	Artisan Partners Asset Management Inc Class A	2,401,973	0.41
43,998	Asbury Automotive Group Inc	6,412,269	1.09
90,066	Aspen Technology Inc	11,731,096	1.99
6,164	Atrion Corp	3,958,767	0.67
85,069	Bank of Hawaii Corp	6,517,987	1.11
42,168	Bio-Techne Corp	13,390,448	2.27
42,823	BOK Financial Corp	2,932,519	0.50
43,011	Bright Horizons Family Solutions Inc	7,440,473	1.26
3,891	Cable One Inc	8,668,059	1.47
35,501	Certara Inc	1,197,094	0.20
26,198	Chase Corp	2,646,260	0.45
20,551	Chemed Corp	10,945,668	1.86
66,732	Church & Dwight Co Inc	5,821,032	0.99
49,661	CMC Materials Inc	7,513,709	1.27
89,099	Cognex Corp	7,153,313	1.21
84,348	Columbia Banking System Inc	3,028,093	0.51
77,254	Community Bank System Inc	4,813,697	0.82
39,795	Computer Services Inc	2,363,823	0.40
20,146	CSW Industrials Inc	2,254,539	0.38
56,495	Cullen/Frost Bankers Inc	4,928,059	0.84
205,402	CVB Financial Corp	4,005,339	0.68
44,433	Eagle Materials Inc	4,503,285	0.76
107,650	Emergent BioSolutions Inc	9,645,440	1.64
111,010	Exponent Inc	9,994,230	1.69

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
6,013	FactSet Research Systems Inc	1,999,322	0.34
25,974	Fair Isaac Corp	13,273,753	2.25
155,906	First Financial Bankshares Inc	5,639,900	0.96
151,529	First Hawaiian Inc	3,573,054	0.61
53,814	FirstService Corp	7,359,603	1.25
62,314	Floor & Decor Holdings Inc Class A	5,785,855	0.98
39,504	Forward Air Corp	3,035,487	0.51
101,929	Fox Factory Holding Corp	10,774,915	1.83
108,439	Glacier Bancorp Inc	4,989,278	0.85
75,289	Graco Inc	5,447,159	0.92
104,956	Grocery Outlet Holding Corp	4,119,523	0.70
96,223	Haemonetics Corp	11,426,481	1.94
29,689	Hamilton Lane Inc Class A	2,317,226	0.39
1,340	Heska Corp	195,171	0.03
51,678	Houlihan Lokey Inc Class A	3,474,312	0.59
104,459	IAA Inc	6,787,746	1.15
22,163	ICON Plc	4,321,342	0.73
18,174	IDEXX Laboratories Inc	9,084,637	1.54
7,779	J & J Snack Foods Corp	1,208,623	0.20
37,508	Jack Henry & Associates Inc	6,075,921	1.03
24,357	Kadant Inc	3,433,850	0.58
33,375	Lakeland Financial Corp	1,788,233	0.30
30,571	Lancaster Colony Corp	5,616,810	0.95
176,019	Lattice Semiconductor Corp	8,065,191	1.37
48,230	LCI Industries	6,254,466	1.06
23,827	Lindsay Corp	3,060,816	0.52
18,818	Lithia Motors Inc Class A	5,507,464	0.93
34,542	Littelfuse Inc	8,796,466	1.49
110,580	Manhattan Associates Inc	11,630,804	1.97
17,435	MarketAxess Holdings Inc	9,947,714	1.69
45,296	MKS Instruments Inc	6,814,783	1.16
82,018	Model N Inc	2,926,402	0.50
54,941	MSA Safety Inc	8,207,636	1.39
45,476	National Instruments Corp	1,998,215	0.34
35,554	National Research Corp	1,519,934	0.26
36,806	Neogen Corp	2,918,716	0.49
213,061	NetScout Systems Inc	5,842,133	0.99
4,737	NewMarket Corp	1,886,700	0.32
71,675	Nexstar Media Group Inc Class A	7,826,193	1.33
26,992	Nordson Corp	5,424,042	0.92
65,371	Novanta Inc	7,728,160	1.31

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
30,921	Ollie's Bargain Outlet Holdings Inc	2,528,410	0.43
2,184	Omega Flex Inc	318,864	0.05
52,022	Pool Corp	19,378,195	3.29
140,135	Power Integrations Inc	11,471,451	1.95
66,954	Prosperity Bancshares Inc	4,643,929	0.79
32,430	Quaker Chemical Corp	8,217,438	1.39
82,950	Qualys Inc	10,109,117	1.71
49,692	RBC Bearings Inc	8,896,856	1.51
76,008	Richelieu Hardware Ltd	1,971,196	0.33
61,609	RLI Corp	6,416,577	1.09
53,371	Rogers Corp	8,287,983	1.41
183,624	Rollins Inc	7,174,190	1.22
39,990	Simulations Plus Inc	2,876,081	0.49
26,198	SiteOne Landscape Supply Inc	4,155,789	0.70
44,827	SPS Commerce Inc	4,867,764	0.83
58,707	TechTarget Inc	3,470,171	0.59
49,554	Tetra Tech Inc	5,737,362	0.97
69,201	Texas Roadhouse Inc Class A	5,408,750	0.92
86,927	Toro Co	8,244,157	1.40
22,345	Tractor Supply Co	3,141,260	0.53
23,219	Tyler Technologies Inc	10,135,558	1.72
53,523	Utz Brands Inc	1,180,717	0.20
24,923	Valmont Industries Inc	4,359,780	0.74
78,095	Vertex Inc Class A	2,721,611	0.46
19,239	Watsco Inc	4,358,595	0.74
27,212	WD-40 Co	7,229,684	1.23
49,681	West Pharmaceutical Services Inc	14,075,124	2.39
31,164	XPEL Inc	1,606,816	0.27
16,048	Zebra Technologies Corp Class A	6,167,728	1.05
	米ドル合計	579,400,343	98.27
	株式合計	581,987,068	98.71
	投資合計	581,987,068	98.71

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

為替先渡契約 0.11%（2019年12月31日付：0.08%）

	未実現利益 米ドル	純資産 比率(%)
為替先渡契約に係る未実現利益合計	659,502	0.11
	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
損益を通じて公正価値評価される金融資産合計	582,646,570	98.82

損益を通じて公正価値評価される金融負債

為替先渡契約（0.04%）（2019年12月31日付：（0.03%））

	未実現損失 米ドル	純資産 比率(%)
為替先渡契約に係る未実現損失合計	(216,246)	(0.04)
	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
損益を通じて公正価値評価される金融負債合計	(216,246)	(0.04)
損益を通じて公正価値評価される純金融資産	582,430,324	98.78
その他純資産	7,164,140	1.22
償還可能参加型持分の所有者に帰属する純資産	589,594,464	100.00

マネーインカム・マザーファンド

第13期（2020年4月14日から2021年4月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年3月31日）
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) 無担保コール翌日物		債券組入率 比	純資産額
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
	円	%		%	%	百万円
9期（2017年4月13日）	10,115	△0.1	100.97	△0.0	76.0	1,323
10期（2018年4月13日）	10,108	△0.1	100.92	△0.0	75.0	2,421
11期（2019年4月15日）	10,101	△0.1	100.85	△0.1	72.5	2,495
12期（2020年4月13日）	10,093	△0.1	100.80	△0.0	70.2	2,641
13期（2021年4月13日）	10,084	△0.1	100.76	△0.0	76.3	2,276

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

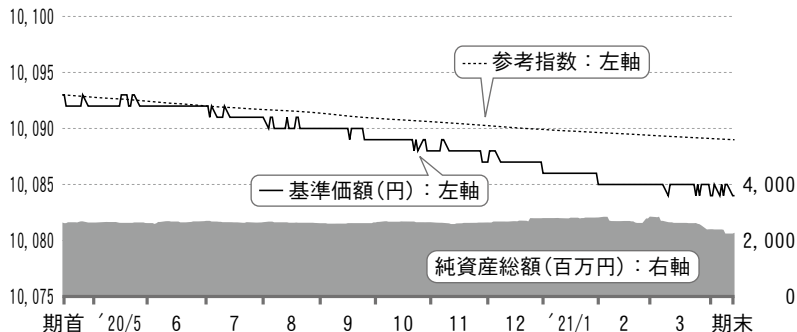
年月日	基準価額		(参考指数) 無担保コール翌日物		債券組入率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2020年4月13日	円	%		%	%
	10,093	—	100.80	—	70.2
4月末	10,092	△0.0	100.80	△0.0	70.3
5月末	10,092	△0.0	100.80	△0.0	70.8
6月末	10,092	△0.0	100.79	△0.0	68.7
7月末	10,091	△0.0	100.79	△0.0	73.7
8月末	10,090	△0.0	100.79	△0.0	73.4
9月末	10,089	△0.0	100.78	△0.0	72.6
10月末	10,088	△0.0	100.78	△0.0	81.4
11月末	10,087	△0.1	100.78	△0.0	70.3
12月末	10,086	△0.1	100.77	△0.0	70.1
2021年1月末	10,085	△0.1	100.77	△0.0	73.8
2月末	10,085	△0.1	100.77	△0.0	68.0
3月末	10,084	△0.1	100.77	△0.0	72.4
(期末) 2021年4月13日	円	%		%	%
	10,084	△0.1	100.76	△0.0	76.3

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2020年4月14日から2021年4月13日まで）

基準価額等の推移



期首	10,093円
期末	10,084円
騰落率	-0.1%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、無担保コール翌日物です。

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

▶ 基準価額の主な変動要因（2020年4月14日から2021年4月13日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

- ・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

当期の短期金利は小幅に上昇しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により景気が大きく落ち込んだことや、物価上昇率の伸びが下落に転じたことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を据え置き、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

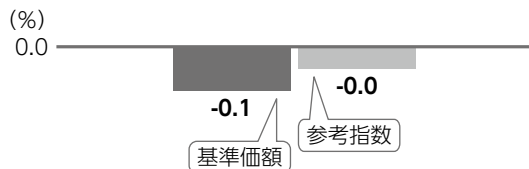
世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による景気の落ち込みを緩和するため、政府による大規模経済対策が策定され、5月から短期国債が大幅に増発されたことから、国庫短期証券3ヵ月物利回りは上昇基調をたどりました。しかし、短期国債の需給緩和を受け、日銀が短期国債買入額を増額したことから、利回り上昇は一服し、その後は-0.10%を挟んで概ねレンジ内での推移となりました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.152%に対し、期末は-0.100%と小幅に上昇しました。

▶ ポートフォリオについて (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

短期金利は低位での推移が続くとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数として無担保コール翌日物を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

-1.0

第13期

2 今後の運用方針

2%の物価安定目標の達成が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.006% (0.006)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.006	

期中の平均基準価額は10,088円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	760,175	(540,000)
	特殊債証券	1,527,709	(1,844,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年4月14日から2021年4月13日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年4月14日から2021年4月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

マネーインカム・マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2021年4月13日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	220,000 (220,000)	220,025 (220,025)	9.7 (9.7)	— (—)	— (—)	— (—)	9.7 (9.7)
特殊債券(除く金融債)	1,509,600 (1,509,600)	1,517,370 (1,517,370)	66.7 (66.7)	— (—)	— (—)	— (—)	66.7 (66.7)
合 計	1,729,600 (1,729,600)	1,737,396 (1,737,396)	76.3 (76.3)	— (—)	— (—)	— (—)	76.3 (76.3)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘	柄	期		末	
			利 率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券	第969回	国庫短期証券	—	20,000	20,001	2021/5/10
	第970回	国庫短期証券	—	100,000	100,009	2021/5/17
	第976回	国庫短期証券	—	100,000	100,015	2021/6/7
小		計	—	220,000	220,025	—
特殊債券(除く金融債)	第19回	政府保証日本政策金融公庫債券	1.1	100,000	100,757	2021/12/17
	第25回	政府保証地方公共団体金融機構債券	1.2	200,000	200,412	2021/6/14
	第30回	政府保証地方公共団体金融機構債券	1.0	100,000	100,600	2021/11/15
	第14回	政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.9	200,000	201,678	2022/3/14
	第15回	政府保証日本政策投資銀行債券	2.0	100,000	101,396	2021/12/22
	第135回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	100,000	100,146	2021/5/31
	第137回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	200,000	200,518	2021/6/30
	第139回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	200,000	200,658	2021/7/30
	第142回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	209,600	210,415	2021/8/31
	第152回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	100,000	100,790	2021/12/28
小		計	—	1,509,600	1,517,370	—
合		計	—	1,729,600	1,737,396	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2021年4月13日現在)

項 目	期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
			千円	%
公 社 債	1,737,396	76.3		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	540,193	23.7		
投 資 信 託 財 産 総 額	2,277,589	100.0		

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年4月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,277,589,174円
コール・ローン等	536,958,808
公社債(評価額)	1,737,396,304
未 収 利 息	3,234,062
(B) 負 債	1,205,452
未 払 解 約 金	1,200,000
未 払 利 息	502
その他未払費用	4,950
(C) 純資産総額(A-B)	2,276,383,722
元 本	2,257,314,469
次期繰越損益金	19,069,253
(D) 受益権総口数	2,257,314,469口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,084円

※当期における期首元本額2,617,198,028円、期中追加設定元本額1,166,758,748円、期中一部解約元本額1,526,642,307円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	100,839,042円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	116,052,823円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	47,825,996円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	32,545,911円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	20,369,659円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	38,075,492円
米国小型ハイクオリティファンド(毎月決算型)	99,128円
米国小型ハイクオリティファンド(資産成長型)	297,384円
SMAM・マネーインカムファンド<適格機関投資家限定>	890,895,719円
SMAM・バランス先物ファンドVA20<適格機関投資家限定>	164,438,276円
SMAM・FGマネーファンドVA<適格機関投資家限定>	845,875,039円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2020年4月14日 至2021年4月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	19,199,315円
受 取 利 息	19,779,104
支 払 利 息	△ 579,789
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△21,173,160
売 買 損	△21,173,160
(C) 信 託 報 酬 等	△ 170,016
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,143,861
(E) 前期繰越損益金	24,217,017
(F) 追加信託差損益金	10,276,343
(G) 解約差損益金	△13,280,246
(H) 計 (D+E+F+G)	19,069,253
次期繰越損益金(H)	19,069,253

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。